



# そのだ南

尼崎市立園田南小学校  
学校便り 第9号  
令和2年12月2日

HPアドレス [www.ama-net.ed.jp/school/E45/index.html](http://www.ama-net.ed.jp/school/E45/index.html)



## 大切にしている時間



校長 佐藤 喜代子

行事づくめの2学期がいよいよ大詰めになってきました。子ども達の感性と思い通りの図工展を中心に、いつもより長い2学期を締めくくっていきます。一方で、コロナ禍の第3波ともいえる状況が続き、いつ、どこで、誰が感染してもおかしくない状況となってきたのが心配です。上手く予防対策を施しながら、学校での生活を充実させ、家族との楽しみを味わえる年末年始でありたいと祈るばかりです。そのためにも、今一度、個々の意識を高め、リスクを少しでも抑えられるよう、出掛ける場所、会食等の状況を見極めることを大事にしてほしいと思います。

11月は読書週間がありました。委員会活動で、読み聞かせなど楽しませてくれました。ますます読書好きの子どもが増えてほしいものです。「**読書の面白さ再発見**」という記事を紹介します。

若者の読書離れがよく話題になるが、それは大学生のこと。小中高生に限っては、よく本を読んでいる。1ヶ月の平均読書冊数は、小学4～6年生が11.3冊、中学生が4.7冊、高校生が1.4冊である。多くの学校は朝読書を実施し、これが読書の定着につながった。

ところが、大学生になると全く読まない人が約半数を占める。逆に一日2時間以上という人も5～7%いて、二極化している。どんな本がいいかわからなければ、自分の課題を解決してくれそうな本をまず選ぶとよい。その中で「新しい視点や気づき」を得ることが読書の第一の効果で、「著者との対話」から先人達の知恵を発見することができる。さらに、読書は「知識や語彙(ごい)を豊か」にしてくれ、思考を深めてくれる。前後の脈絡から何となく意味がわかる「認知語彙」は、自分が話したり書いたりする「使用語彙」の3～5倍あるといわれる。映像メディアは耳に入りやすい表現だから、初めて知る言葉はむしろ本の中で出会うことが多い。これが自分の認知語彙を増やしてくれる。

読書の「癒し効果」にも注目したい。英国のサセックス大学では、心拍数や筋肉の緊張状態からストレスを計測する実験をしたところ、「読書」は68%もストレスを減少させたという。「音楽鑑賞」は61%、「コーヒー」は54%、「散歩」は42%である。19世紀、「ビブリオセラピー(読書療法)」が英国で生まれた。心理療法の一つとなり、精神疾患の患者に「本を処方」という。感情移入して涙を流せば心が浄化され、窮地の体験は教訓になり、ハッピーエンドなら自分も幸福感を味わう。読書には癒し効果があり、身近なストレス解消方法である。

紙の本の他にも、電子書籍や耳で聴くオーディオブックの利用も広がっている。それぞれのメリット、デメリットを知って目的に応じて活用すれば、読書の面白さを再発見できるかもしれない。紙の本は、質感や装丁にも愛着が感じられ、全体のどのあたりを読み進めているかを把握でき、目で文字を追うことで熟考できる。読了後の達成感が大きいのも紙の本ならではの。

「読書」は読み始めて6分で副交感神経が優位になるという。ということは、朝読書を思い出して、10分読書を心がけるとよい。移動時間や待ち時間に本を開く、あるいは就寝前に心を鎮めるのに効果的だ。一人だけで楽しむのもいいが、友だちと貸し借りして感想をシェアすると、興味や関心が広がり、相手をより理解することにもつながる。ビブリオバトルは、お薦めの本を5分で紹介する書評大会。これが盛り上がるのも、読みたくなった本を投票で決めるスポーツのようなものだからだ。人と関わることで、読書はもっと面白くなるだろう。

年末年始は、薄れつつありますが、行事を楽しむ機会が多くあります。地元やふるさとを思う貴重な時間であり、日本のさまざまな習慣や味の違いに触れる機会ともいえるでしょう。

例えば、13年目に突入する「秘密のケンミンSHOW」。驚くほど長寿番組であるご当地番組では、さまざまな魅力を紹介しています。

参照: Her Story Nov. 2020

「これだけ情報が溢れ、誰もがインターネットにアクセスできる環境にも関わらず、隣の県にも知らない風習があったりする。なぜか、知らない。そこにネタ探しの面白さがあります」とディレクターの佐藤和彦氏は話す。

ついつい見てしまうのはなぜでしょうか。視聴者の郷土愛をうまくくすぐり、「自分の常識は他人にとっては非常識」というのを実感できる。自分の出身県では当たり前料理も、他県では当たり前ではないといった、広くあまねく、異文化体験ができるからだと思われます。誰でも国内で行ったことのない県は山ほどあるし、食べたことのない料理も山ほどある。それでも番組を見れば、行ったような気になるから不思議です。ここ数年、ご当地自慢番組が増えてきて、各番組が取材する地域も、ますます細分化してきているようです。日本全国津々浦々、都道府県単位をさらに掘り下げて、市町村単位で取材。どこまでディープになるのか、というところまで来ています。取材される側も、町おこしの一環として喜んでネタを提供しているようです。こうした番組は、長い歴史のある日本ならではのもの。ひとつの国の豊かな文化を各都道府県、市町村単位で詳細に見せてくれる番組は、世界的には極めて貴重。ぜひ、他の国の人にも日本文化の奥深さを実感してもらいたいものです。

参照：宣伝会議 2019年6月号

この機会に自分の郷里（ルーツ）に関心を持って、良さを知ることや新たな発見をしてはどうでしょうか。読書はもちろんのこと、ホンモノに出会える、触れる、見る、聴く、味わうなど五感を磨ける貴重な時間も持てることを切に願っています。みなさま、よいお年をお迎えください。

## 12月 行事予定

1日(火)	式校時	諸費振替日	17日(木)		●
2日(水)	図工展児童鑑賞(午前1,2年) 保護者鑑賞(14:00~16:30)		18日(金)	給食終了	
3日(木)	図工展児童鑑賞(午前3,4年) 保護者(14:00~16:30)	●	19日(土)		
4日(金)	図工展児童鑑賞(午前5,6年) 保護者鑑賞(14:00~16:30)		20日(日)		
5日(土)	図工展保護者鑑賞:9:00~12:30(12:30~16:00) 式校時		21日(月)	学年別一斉下校 短縮授業	
6日(日)			22日(火)	短縮授業	
7日(月)	代休日		23日(水)	短縮授業	
8日(火)			24日(木)	短縮授業	●
9日(水)	あまっ子ステップ・アップ調査		25日(金)	終業式 大掃除 式校時	
10日(木)	4,5,6年6校時	●	26日(土)	冬季休業日(1/7まで)	
11日(金)			27日(日)		
12日(土)			28日(月)		
13日(日)			29日(火)		
14日(月)		給食週間	30日(水)		
15日(火)			31日(木)		
16日(水)			<b>1月予定</b> 8日(金)始業式・大掃除 14日(木)給食開始 15日(金)避難訓練 ※ 1月のオープンスクールは、新型コロナウイルス感染拡大のため実施いたしません。ご理解をお願いいたします。		

### 2学期生活目標

友だちの気持ちを大切にし、力を合わせてがんばろう



12月のめあて  
手洗いをきちんとしよう。



#### 「あまっ子ステップ・アップ調査」について

尼崎市は、子どもたちの学習・生活の状況を把握し、教育のさらなる充実を図るために、小学校1年生から中学校2年生までを対象とした「あまっ子ステップ・アップ調査」をおこなっております。本校におきましても、12月9日(水)の2,3校時におこないます。調査内容は、国語、算数、生活実態調査です。調査結果につきましては、2月中旬以降に返却をします。